

# 市民が求める菊池市の「ありたい姿」

ワークショップでの内容をもとに、次のとおり市民が求める市の「ありたい姿」や課題解決のために「取り組むべき」ことをまとめました。

## 経済

- 活気があふれ、仕事があるまち
- 地域資源を活用して経済が潤うまち
- 若者がチャレンジできる楽しいまち

## 社会

- 地域で支え合う思いやりのまち
- 健康で楽しく暮らせる安心・安全のまち
- 安心して子育てができるまち

## 環境

- 豊かな自然の中で生活できるまち
- 環境に優しいまち
- 災害に強いまち

## 「ありたい姿」を実現するために「取り組むべき」こと

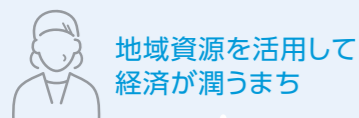
- 安心・安全で高品質な農産物の生産
- 地域の魅力を知り、情報発信
- 若者が住み、働く場の確保
- 豊かな地域資源（温泉や農産物など）の活用 など

- 公共交通機関の充実
- 地域の声掛けや見守り
- 郷土の歴史・文化を学ぶ
- 市民と行政が一体となり、考える機会を充実させる など

- 豊かな自然の維持管理
- ごみの減量や分別
- 自然エネルギーの活用
- 災害への備え など

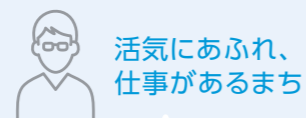


「ありたい姿」に対する課題と自分たちができることをグループで検討、発表した内容の一部を紹介。ワークショップの様子はホームページにも掲載しています。



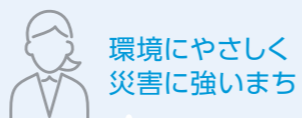
地域資源を活用して  
経済が潤うまち

市の魅力をまず市民が知ること。それを多方面にPRすること。そうすれば観光客が増える。企業が目を付け、雇用を生み出してくれるかもしれない。交通の便が良くなることも重要。



活気にあふれ、  
仕事があるまち

若者の働く場があり、活気があることが大事。農業をやろうと思っているが農業は儲かりにくい。問題解決のため大学で学び、安心安全な儲かる農業をやりたい。



環境にやさしく  
災害に強いまち

二酸化炭素の削減が課題。私たちにできることはごみを減らすこと、分別を適切に行うこと。二酸化炭素の排出を減らせば災害も起こりにくくなる。



菊池の10年後って  
どうなっているんだろう？

どんなまちにしたい？

もっと住みやすいまちに

## まちの未来を 語ろう！

### 市民ワークショップ

### 第3次菊池市総合計画策定中

市では現在、まちの将来像を描く総合計画の策定を進めています。  
新たな視点「持続可能な開発目標 (SDGs)」<sup>エスディージーズ</sup>も踏まえ、市の「ありたい姿」をみんなで考えるワークショップを開催しました。

【問い合わせ先】企画振興課 ☎0968(25)7250

### 自分たちの目標で考える

策定を進めている「第3次菊池市総合計画」は、まちの将来像を描き、市が目指すまちづくりの大きな方向性を示す役割があります。複雑に絡み合っている市の課題を解決するためには、行政と市民が一緒になって、目指すまちの将来像に向かって取り組みを進めることが重要です。  
どのようなまちにしていきたいか、自分たちの目標で考えてもらうため、市では8月に市民アンケートを実施。さらに、10月から11月にかけて市民ワークショップを開催しました。

### 「ありたい姿」を考え、 自分ができることを考える

10月25日と11月1日に行った第1回市民ワークショップでは、菊池・七城・旭志・泗水の4地区で会場を準備。SDGsのカードゲームをしながら、自分たちの目標で10年後の市の「ありたい姿」を考え、明日からできる取り組みについて考えました。  
市の「ありたい姿」については「人と人が支え合えるまち。菊池に戻って来たときに安心できるまち」「経済、社会、環境のバランスが取れたまち」や「環境が守られ、子どもたちが安心して暮らしているまち」「何でもチャレンジできるまち。失敗しても支え合い、みんなが

話し合えるまち」といった意見が出ました。これらの内容をまとめ、市民が求める市の「ありたい姿」を経済・社会・環境の軸で整理。11月15日に開催した第2回では、検討した市の「ありたい姿」に対して自分たちができることを、SDGsのカードゲームをしながら考えました。  
参加者からは「豊かな資源を守っていきたい」「今の暮らしを維持していきたい」といった意見のほか、SDGsのカードゲームを体験することで「周りの人と協力する」「住民が情報提供し合うような場を作る」などの声もありました。今回のワークショップやアンケートの意見などは、第3次菊池市総合計画に盛り込んでいきます。

### キーワード 持続可能な開発目標 (SDGs)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能で、より良い世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている。

